◆ 映像システム 取扱説明書

【操作卓とプロジェクタの電源の入れ方】

操作パネル左上にある「POWER」の鍵「ON」にします（写真ⓐ）

→プロジェクタの電源がONになり「source」は「OFF」が選択されます

→同時にシステム内全ての機器の電源がONになります　※各個別機器の電源は触らないでください

＊照明は「light」で適宜調節してください

＊大画面化粧扉の開閉は「screen　gate」で行ってください

【音量調整の方法】

操作パネルの「volume」にて調節してください

「大画面」…「source」ボタンで選択された機器の音量調節に使用

「ワイヤレスマイク」…ワイヤレスマイクの音量調節に使用

「有線マイク」…有線マイクの音量調節に使用

「遠隔」…遠隔中継時の音量調節に使用

【各種カメラの操作方法】

①操作パネルの「source」で大画面表示したいカメラを選択（写真ⓒ）

②操作パネルの「camera」で操作するカメラを選択（写真ⓓ）

③「pan・tilt」「zoom」「focus」で調整してください（写真ⓓ）

＊カメラ」の位置調節は、遠隔卓遠隔パネルのスイッチでも行えます

「カメラ選択」で希望のカメラボタンを押し「旋回」「ズーム」「フォーカス」で調整してください。

＊移動カメラは別途取り付けが必要になります。

【markerボタンの使用方法】

①「source」ボタンで選択された映像が液晶タブレットに表示されます

②専用ペンで液晶タブレットをなぞり線や文字を書き込みます

③「marker」ボタンを「ON」にすると大画面に反映されます（写真ⓔ）

【電源の切り方】

①操作パネル左上にある「POWER」の鍵「OFF」にします（写真ⓐ）

→プロジェクタの電源とシステム内全ての電源がOFFになります

注）システム内全ての機器は操作パネルの「POWER」にて「ON」「OFF」が行われますので
各個別機器の電源は切らないでください

【 書画装置の使用方法 】

①操作パネルの「source」で「書画CAM」を選択します（写真ⓒ）
②書画カメラの台上に表示したい書類をのせます。
③書画装置の「ズーム」ダイヤルで映像の大きさと、「オートフォーカス」ボタンを押してピントを調節します。
＊両面印刷など裏写りするようなものを映す場合は［アイリス］機能を使って（〇ボタンを同時に押す）調節してください。

【 VTR（VHS）／DVDの使用方法 】

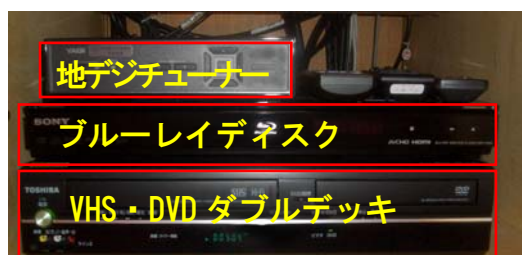
①操作パネルの「source」で「VHS･DVD」を選択します（写真ⓒ）
　＊VHSとDVDの切り替えは機器本体又はリモコンで行ってください
②テープ又はディスクを機器本体に挿入します
③操作はリモコン又は機器本体にて行ってください
　＊機器本体とリモコンは操作卓内部右側にあります

【 地上デジタルの使用方法 】

操作パネルの「source」で「地上デジタル」を選択します（写真ⓒ）
チャンネルの切り替えはリモコンで行ってください。
リモコンは操作卓内部右側の扉を開け、チューナーに向けて操作してください。

【 Blu-rayの使用方法 】

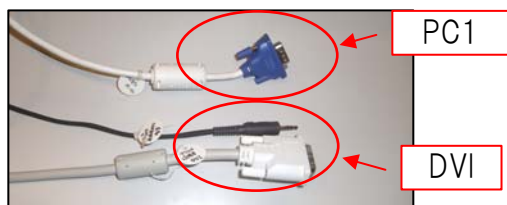
Blu-Ray リモコン

① Blu-rayの電源を機器本体又はリモコンでONにします
② 操作パネルの「source」で「BD／DVD」を選択します
③ Blu-ray本体左上の「開／閉」ボタンを押してディスクを本体に挿入します
④ リモコンの「再生」ボタンを押します
⑤ 使用後はBlu-rayの電源を機器本体又はリモコンでOFFにします
　※操作はリモコンで行ってください
　※リモコンは本体の上に置いてあります。
　※機器本体は操作卓内部右側にあります。
　※Blu-Rayは再生専用です。録画はできません。

端子盤

【パソコンの接続表示方法 PC1･PC2･DVI】

操作卓右側にある遠隔卓に端子板が設置されています。(DVIは端子盤ではなくケーブル出しになっています)

①パソコン用映像ケーブルとパソコンの外部モニター出力を接続します

②操作パネルの｢source｣で｢PC1｣｢PC2｣｢DVI｣いずれかを選択します(写真Ⓒ)

PC1、PC2 → D-Sub15 ピンケーブル
DVI → DVIケーブル
MACを使用する場合アダプタが必要な場合があります
MACアダプタは本館(10号館)教務担当にて貸出

【 その他持込AV機器の使用方法 】 ※AVケーブルは持参してください。

操作卓右側にある遠隔卓に端子盤が設置されています。

①端子盤の｢予備ビデオ｣にAV用映像ケーブルと出力したい機器を接続します。

②操作パネルの｢source｣で｢予備ビデオ｣を選択します(写真Ⓒ)

【 LANネットワークの使用方法 】

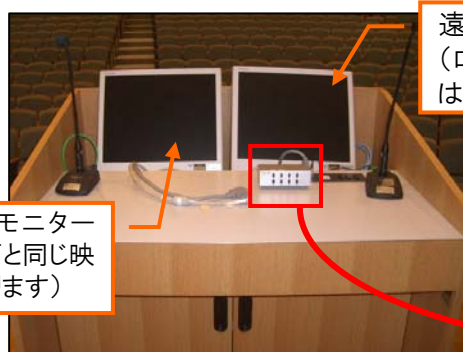
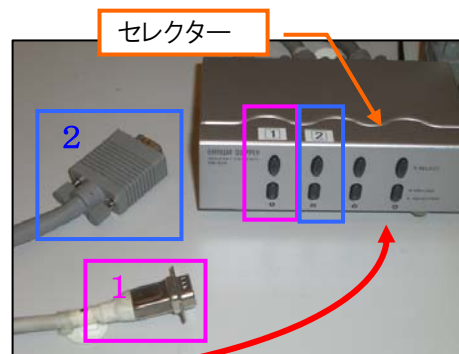
LANケーブル(情報コンセント)が設置されています

パソコンのネットワークへの接続が可能ですが、認証が必要です。

認証方法は別紙｢情報コンセント、無線LANの利用方法について｣をご覧ください。

【 講演卓のPC接続方法 】

差し込んだほうのコネクタ番号と同じセレクターボタンを押して切り替えてください。

操作パネルの｢source｣で｢講師PC｣を選択してください。

※ ご不明な点がありましたら、総合メディアセンター(内線:6734)にお問い合わせください。

平成 22 年 9 月作成